



はあと保育園成城喜多見分園

園だより

2020年12月25日



2020年は、新しい生活様式が求められ、試行錯誤しながら前進する年となりました。そんな中でも子どもたちは元気に逞しく、大きな成長を見せてくれました。この成長を保護者の皆様と一緒に見守ることができ、とても嬉しく思います。年明けには、また元気な子ども達と会えることを楽しみにしています。



1月の保育のねらい

- お正月の雰囲気や遊びを楽しむ
- 手洗い・うがいをしっかりして感染症を予防する
- 全身を使って遊び、健康的に過ごす



各クラスの様子

たいようぐみ…

少しずつ言葉を発したり、おはなしができる子も出てきています。「だるまさんが」の絵本がお気に入り、みんなで見たり一緒にコロんとする姿がかわいいです。

ほしぐみ…

「ジングルベル」や「あわてんぼうのサンタクロース」をみんなで歌っています♪動物や食べ物クイズにもたくさん正解できるようになっています！

うみぐみ…

お友達と一緒に遊ぶのが上手になり、しっぽとりやかくれんぼをクラスみんなで楽しんでいます。おしゃべりが上手になって会話がとっても楽しいです♪

1月の予定

日	曜日	行事
1	金	休園 
2	土	休園 
3	日	休園 
4	月	
5	火	
6	水	
7	木	身体測定 
8	金	
9	土	
10	日	休園 
11	月	休園 
12	火	
13	水	
14	木	
15	金	
16	土	
17	日	休園
18	月	
19	火	
20	水	
21	木	
22	金	
23	土	
24	日	休園
25	月	
26	火	避難訓練 
27	水	
28	木	0歳児健診 
29	金	
30	土	
31	日	休園

おたんじょうび
おめでとう

ほしぐみ…



うみぐみ…



★ 1月生まれのおともだち ★



お知らせとおねがい

- 年末・年始は子どもたちにとってご家族との時間が増え、楽しいことの多い時期ですが、できるだけ通常の生活時間（起床や就寝、食事の時間等）で過ごし、新しい年を元気に迎え、登園できるようにしましょう。
- 体調が優れない時や発熱（下熱）後の登園については、『はあと保育園成城利用のしおり（※裏面参照）』に記載の基準を参考に判断いただき、可能な限りゆっくり体を休められる環境でお過ごしください。

<ご参考>

『はあと保育園成城利用のしおり』P3 抜粋（※入園児に各家庭に配布しているものです）

7 保育園における与薬

保育園では、原則として、保育士による与薬は行えません。ただし、医師の処方によりやむを得ず保育時間中に与薬が必要な場合は、与薬依頼票に当日分の薬を添えて提出してください。提出方法等は別紙(P2・3・4)を参照してください。

8 健康

(1)このような症状のときは保育園を休みましょう

- ①発熱のとき・・・朝から37.5℃を超えた熱とともに、元気がなく機嫌が悪い、食欲がなく朝食・水分が摂れていない。24時間以内に解熱剤を使用している。24時間以内に38℃以上の熱がでていた。1歳以下の乳児の場合は平熱より1度以上あるとき(38℃以上あるとき)。
- ②下痢のとき・・・24時間以内に複数回の水様便がある。食事や水分を摂るとその刺激で下痢がある。下痢に伴い、体温がいつもより高めである。朝、排尿がない。機嫌が悪く元気がない。顔色が悪くぐったりしている。
- ③嘔吐のとき・・・24時間以内に複数回の嘔吐がある。嘔吐に伴い、いつもより体温が高め。食欲がなく、水分も欲しがらない。機嫌が悪く元気がない。顔色が悪くぐったりしている。
- ④咳のとき・・・夜間しばしば咳のために起きる。喘鳴(ゼイゼイ、ヒューヒュー)や呼吸困難がある。呼吸が速い。37.5℃以上の熱を伴っている。機嫌が悪く元気がない。食欲がなく朝食・水分が摂れない。少し動いただけで咳がでる。
- ⑤発しんのとき・・・発熱とともに発しんがあるとき。今までなかった発しんがでて、感染症が疑われ、医師より登園を控えるよう指示されたとき。口内炎のため食事や水分が摂れないとき。とびひの患部が顔などで覆えないとき。とびひの患部から滲出液が多く、他児への感染の恐れがあるとき。とびひのかゆみが強く手で患部を搔いてしまうとき。

(2)感染症等に罹患した場合の措置

- ①園児が感染症等に罹患し、集団保育が困難となった場合には、登園できません。病児保育等の利用をお願いします。また、保育中に罹患の症状が出た場合にも診断等を行い、適切な対応を行うこととなります。
- ②感染症罹患後の登園の基準は、別紙4のとおりです。必ず医師の診断を受け、登園の許可を受けてください。疾患の種類に応じて、医師記入による意見書または保護者記入による登園許可の届出の提出をお願いします。感染拡大を防止するため、協力をお願いします(別紙5・6)。
 - a) 意見書が必要な疾患・・・麻しん、インフルエンザ、風疹、水ぼうそう、流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)、結核、咽頭結膜熱(プール熱)、流行性角結膜炎、百日咳、腸管出血性大腸菌感染症(O157、O26、O111など)、急性出血性結膜炎、侵襲髄膜炎菌感染症
 - b) 登園届が必要な疾患・・・溶連菌感染症、マイコプラズマ肺炎、手足口病、伝染性紅斑(りんご病)、ウイルス性胃腸炎(ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルスなど)、ヘルパンギーナ、RSウイルス感染症、帯状疱疹、突発性発疹